

## 事業概要

国は「明日の日本を支える観光ビジョン」で2020年の訪日外国人観光客の目標を年間2,000万人から4,000万人に倍増させました。昨年は2,404万人の外国人が日本を訪れる中、国も地方への誘客に力を入れてきており、当協会としても海外インバウンド強化に向けた広域連携によるセールスを積極的に行うとともに、地域資源の磨き上げや地域内連携態勢の強化を図り、受け入れ環境の整備に努めます。

また国内においても、鉄道や空港、高速道路などの交通網を活かして、首都圏や関西圏等からの誘客を促進し、交流人口拡大による地方創生を目指します。

平成29年度の事業は、

- ① 「食と花と酒」、「みなとまち文化」を活かした観光コンテンツの充実及び訪日外国人の受け入れ強化
- ② 都市の拠点性を活かした広域的な連携による国内外からの誘客
- ③ 新潟市文化・スポーツコミッションと連携した「MICE」誘致の推進を軸として、予算を編成しました。

① については、地域素材を活かした旅行商品を引き続き企画・造成・販売し、観光客に提供してまいります。特に新潟の強みである食、花、酒を中心としたガストロノミーツーリズムの確立を目指し、誘客促進のためのコンテンツとしてさらに磨き上げるとともに、国内外からのより一層の誘客強化に取り組めます。

② については、本市が持つ高速交通体系や結節点としての機能を活かし、各々の異なる特長を活かした広域観光ルートを構築し誘客を進めるため、首都圏や近県、さらには国内外の航空路就航地を中心としたセールス活動を展開し、観光誘客に努めます。

③ については、都市の成長に不可欠な「MICE」に対する期待は大きく、国内各地でのコンベンション施設増設による誘致競争が激しくなる中、ユニーク・ベニユーの積極的な活用を提案するなど、本市での開催の魅力や優位性を前面に、引き続き地元商店街やPCO等、関係機関と連携し、より質の高い受け入れサービスを目指します。

また、来年の平昌冬季五輪、2020年東京夏季五輪を控え、需要拡大が見込まれる文化スポーツ大会・イベント等についても、新潟市文化・スポーツコミッションと連携して、誘致を推進していきます。

## 公益目的事業会計

### 公 1 観光事業

143,124千円

#### [観光PR事業]

#### 1 情報発信事業 2,424千円

観光情報サイト「Welcome to Niigata City／新潟市の観光案内」を運営し、旬の観光情報を提供することにより新潟市への誘客を図る。

新潟市の観光情報の画像データ「新潟市 観光フォトライブラリー」を整備し、旅行商品会社や各メディアに提供し、新潟の魅力を広くPRする。

#### 2 広告展開事業 6,424千円

新聞、雑誌、Web等への広告出稿や、政令市新潟の特色を対外的にアピールするためのツール（ノベルティなど）を作成し、新潟の魅力を発信するとともに、市への誘客を促進する。

#### 3 国内プロモーション・セールス事業 5,105千円

首都圏を中心に活躍する新潟市ゆかりの方々を対象に、地元の農産物等の食材を使用した郷土料理や地酒等を提供し、新潟市の魅力の核となる「食」をPRしつつ、観光誘客やイメージアップにつなげるため、新潟フレンズパーティーを開催する。

- ・ 1月中旬（予定） 会場：東京都内のホテル

新潟県観光協会やJR東日本新潟支社等と協力し、首都圏の駅などで開催される観光PRイベント等を通じ、新潟市の魅力を発信し、誘客促進を図る。

新潟の食・花・酒等の魅力を活用したプランを、国内旅行会社に対して企画提案し、誘客促進を図る。

#### 4 広域連携ネットワーク事業 1,960千円

本市が持つ高速交通体系や結節点としての拠点性ポテンシャルを活かしながら、各々の異なる特長を活かした広域観光ルートを構築し、国内外からの誘客増進を図り、地域経済の向上に資する。

- ・ 首都圏からの流入を目指した東京圏大回廊を踏まえての  
高崎～水上～湯沢～新潟～佐渡 の連携ルート  
上記5箇所観光団体と協働し、対象国の旅行会社、マスメディアへのアプローチや招請事業を、国の地方連携VJ事業にて実施する。
- ・ 首都圏並びに中京圏、関西圏、更には周辺地域からの流入を目指した  
上越～佐渡～新潟の“越佐”海街道、島街道をベースとした連携ルート

## [観光誘客事業]

### **5 国内航空路集客事業** **12,220千円**

新潟市の優れた交通拠点性を周知し活用するため、国内線就航地の旅行会社等に、新潟や周辺の空港所在地を含めた広域観光の情報提供を行うことで、県外からの誘客増進を図り、地域経済の向上に資する。

旅行会社へ定期航空路を活用した観光ルートの提案を行い、新潟市内宿泊を含んだ旅行商品を造成した際に、送客実績に応じた報奨金を交付する。年間を通したなかで、利用者の少ない6ヵ月を3ヶ月単位に選定。

・4～6月と12～2月の期間毎に1人1泊1千円を交付。

(1路線毎、期間中に50名以上送客した旅行会社を対象)

新潟と定期航空路で結ばれている各都市から、新潟市・佐渡市への誘客増進に向け、同地域宿泊を含んだ旅行商品を造成、販売促進、ノベルティ作成等を行った旅行会社に、経費の一部を支援する奨励金を交付する。

### **6 食と花の交流プログラム推進事業** **49,859千円**

新潟の観光素材としての強みである「食」や「花」をはじめ、農業体験、食文化体験など、新潟の素材を活かした「新潟ふうど探訪の旅」等の着地型旅行商品を企画・造成・販売し、新潟の魅力を発信し、観光誘客を推進する。

新潟の強みである「酒」を活かし、高い品質に裏付けられた清酒文化を学び、触れ、愛着を育んでもらうと同時に、新潟への来訪目的につなげるためのプログラムを首都圏で実施する。

「美味しいお酒と料理に出会える街にいがた」を発信。

・丸の内朝大学「新潟清酒達人検定受験クラス」開講。

レストランバスを活用した「食」と「農」と「文化」を融合させた新たな観光ルートづくりによる商品開発及びツアーを実施し、新潟市のガストロノミーツーリズムを推進する。

### **7 みなとまち新潟観光推進事業** **12,972千円**

新潟のみなとまち文化の象徴である新潟古町芸妓を観光コンテンツと捉え、それらを活かした、個人向け、団体向けの着地型旅行商品を企画・販売し、観光誘客とともに“柳都にいがた”のブランド化を図る。

併せて、伝統芸能としての「新潟古町芸妓の舞」の継承と保存に寄与する。

### **8 訪日外国人集客事業** **10,047千円**

国のビジット・ジャパンキャンペーンや、県や市の海外観光客誘客活動と連携し、中国、台湾、韓国、香港、東南アジアなどに対して、引き続き新潟市の拠点性や観光情報を提供し、誘客を促進するとともに、昨年度から新たに展開している米国の旅行エージェントに対する誘客活動を強化し、訪日外国人観光客全般の誘客増進を図り、地域経済の向上に資する。

主に、海外の旅行会社等が造成する新潟市内宿泊旅行商品に含まれる団体貸切バス経費の一部、又は、市内に宿泊する修学旅行団体が市内施設で行う体験プログラム経費の一部を、バス事業者や旅行会社へ、それぞれ一定の条件のもとで支援する。

## **9 旅行商品造成報奨金交付事業** **8,000 千円**

中国、台湾、韓国、香港、東南アジア、欧米等、各国の旅行会社等が新潟市内宿泊を含んだ旅行商品を造成し、送客した実績に応じて報奨金を交付する。

・1人1泊 1,000円 / 予算内執行

## **10 食と酒インバウンド交流事業** **4,000千円**

新潟の強みである「食」と「酒」を中心とした食文化ツーリズムを促進・定着させるため、新潟の食文化に関心の高い欧米、特に世界的な食文化交流先進地であるスペインのビルバオ市と連携し、料理人の相互交流や、新潟の食文化の紹介を通じて、食の国際関係地づくりを進め、本市の認知度向上とインバウンドの推進に繋げる。

### **[観光客受入環境整備事業]**

#### **11 にいがた観光タクシー利用促進事業** **108千円**

「にいがた観光タクシー推進協議会」の事務局の運営と研修等を行うことにより、観光タクシーのサービス内容の向上、観光客等の利便性と満足度の向上を図り、再来訪を促す。

#### **12 新潟まつり花火観覧席運営** **305千円**

新潟まつりへの誘客と県外からの来訪者へのもてなしの場として、新潟まつり花火大会で観覧席を設置し、提供する。

・やすらぎ堤右岸側 400席設置

#### **13 観光ガイドブック発行支援** **1,458千円**

新潟市の市街地を中心とした飲食店ガイド「ようきなった」の発行に協力するとともに、必要部数（9万部）を買い取り、コンベンション参加者などの来訪者へ配布することで、滞在期間中の満足度を高める。

#### **14 新潟駅観光案内所等管理・運営** **18,218千円**

国内外の来訪者に対して、施設、交通、宿泊を中心とした観光案内及び、観光情報の提供を行う。

日本政府観光局から認定された外国人観光案内所として、国際化に対応する体制づくりを進めるとともに、外国人観光客向けWi-Fi「ID/PASSカード」の配布や、国土交通省認定の外国人対応「手ぶら観光」窓口として、手荷物配送サービスを引き続き実施する。

**15 大型バス駐車場管理・運営** **170千円**

観光、コンベンション等でのバス利用の団体受入れのため、市内中心部で、24時間出し入れ可能な大型バス駐車場（西堀通8番町 5台分）の管理・運営を行う。

**16 外客誘致イベント支援** **530千円**

市民団体が中心となって開催される観光客誘致に繋がるイベントを側面から支援し、その魅力を高めることにより、来訪者の満足に繋げる。

- ・春咲フェスタ
- ・日本海夕日キャンペーン
- ・にいがた総おどり
- ・にいがた湊まち歴史ウォーク
- ・食と花の世界フォーラムにいがた

**17 伝統芸能振興・育成** **350千円**

古町芸妓の振興育成を図るため、伝統芸能育成積立金の活用による稽古用楽器等の修繕を通して、古町芸妓育成支援事業を推進する。

**18 地域魅力発見事業** **990千円**

新潟市観光写真コンクールの実施や、ロケ地の受け入れ等のフィルムコミッション活動により、新潟市域の魅力を発見し、画像などの素材を通して紹介する。

**19 にいがた観光親善大使派遣事業** **5,287千円**

新潟の魅力をPRするため、観光親善大使を選出し、日本開港五都市交流をはじめ、市内外での観光キャンペーンなどに派遣する。

- ・任期：7月1日～翌年6月30日 3名程度

**20 日本開港五都市観光交流事業** **963千円**

日本開港五都市（函館・横浜・神戸・長崎・新潟）で構成する観光協議会に参加し情報交換を行う。

各都市の代表的なまつりに観光親善大使を派遣し、新潟の魅力をアピールするなど、都市間交流の促進に努める。

**21 地域内連携推進事業** **1,734千円**

観光関連の各種団体などを対象とした研修会の開催や、もてなしテキストの作成などにより、観光客の受入体制を整えるとともに、賛助会員との連携を強化する。

観光客等に対し、地域商店街等が一体となった「もてなし体制」を目指し、商店街・観光事業者等による検討協議会を引き続き開催し、市と連携して、マーケティング調査、もてなし拠点整備等を推進する。

賛助会員及びコンベンション主催団体などに対して、新潟市及び周辺地域の観光やコンベンションの情報と、協会の活動状況などを広報するための機関誌「来夢来都」を発行・配布する。

**[コンベンション誘致事業]****2.2 企業ミーティング誘致事業 807千円**

観光庁も積極的に推進しているMICE関連事業に連動し、企業ミーティングの誘致・支援に取り組む。

※M（ミーティング） I（インセンティブツアー） C（コンベンション） E（イベント・エキシビション）

- ・誘致セールス・開催支援
- ・伝統芸能鑑賞助成 1/2 上限20万円
- ・エクスカーション助成（観光バス・水上バス） 1/2 上限20万円

**2.3 コンベンションセールス 2,020千円**

新潟県及び朱鷺メッセと情報を共有しながら、首都圏の主催団体本部、及び地元の大学などの学術機関・各種団体支部を中心に誘致活動を展開し、新潟市でのコンベンション開催を推進し、MICE開催都市としての魅力向上と気運醸成を図る。

首都圏での誘致セミナー開催などを通して、新潟市の充実した開催環境を広くPRするなど、効果的な誘致活動を行う。

**2.4 海外インセンティブツアー誘致事業 800千円**

観光庁が推進するMICE推進アクションプランに連動し、JNTO等が主催する訪日インセンティブセミナーに参加するなど、韓国・タイ・シンガポール等、国外からのインセンティブツアー誘致に取り組む。

誘致にあたっては、伝統芸能鑑賞や観光バスツアーに対する助成を行い、効果的な誘致活動を展開する。

- ・伝統芸能鑑賞助成 1/2 上限20万円
- ・観光バス助成 1/2 上限20万円

**2.5 コンベンション補助金 39,000千円**

新潟市でのコンベンション開催をさらに促進するため、「新潟市コンベンション開催補助金制度」の特長を活かしながら、新潟県の補助金制度と併せて積極的な誘致・PRを行う。

- ・補助額上限 国際会議：350万円  
全国会議：200万円  
ブロック会議：100万円
- ・申請件数 80件（見込）

**2.6 国際ミーティングエキスポ出展事業 777千円**

日本で唯一のコンベンショントレードショーであるIMEにブースを出展し、主に首都圏のコンベンション主催者に国際会議観光都市「新潟」をPRし、コンベンションの誘致促進を図る。

**2.7 コンベンション貸付金（公2コンベンション事業費に貸付金含まず） 20,000千円**

新潟市で開催されるコンベンション主催者に、開催準備に要する資金の貸付を行い、円滑な運営と成功に寄与する。

- ・貸付額 1 コンベンションにつき200万円限度(総予算の20%以内)
- ・利息 無利子
- ・貸付期間 2年以内
- ・返済方法 コンベンション終了後3カ月以内に一括返済

## [コンベンション開催環境整備事業]

### **28 コンベンション開催支援** **3,936千円**

コンベンション参加者の満足度を高め、また主催者の便宜を図るためのツールを作制し配布する。

- ・コンベンション参加者歓迎ポスターの作成  
(市内のホテル、飲食店、観光施設等に掲示)
- ・「Niigata Convention Navi」のデータ配布  
(新潟市でコンベンションを開催するために必要なデータ〔施設、ホテル、アクセス、食など〕を盛り込んだCDを主催予定者に配布)
- ・コンGRESバッグの作成  
(特製の手提げバッグを参加者に提供)

新潟市へのコンベンション参加者を歓迎するため、県外からの参加者が多いコンベンションについては、新潟駅・新潟空港に歓迎看板を掲示する。

- ・県外500人以上のコンベンション 新潟駅万代口観光案内センター、新潟駅構内、新潟空港

### **29 コンベンション開催助成** **2,600千円**

コンベンション開催時のアトラクションやエキスカッションに対して助成を行い、来訪者の満足度を高める。

- ・伝統芸能鑑賞助成 1/2 上限20万円
- ・エキスカッション助成(観光バス・水上バス) 1/2 上限20万円

### **30 コンベンション受入体制整備事業** **164千円**

PCOやホテル等と連携したセールスや受入サービスの強化に向けて、関係者との検討・協議を行う。

コンベンション開催時の受付や会場案内など、主催者の要望に応じて派遣できるようボランティアを組織し、主催者の便宜を図るとともに、ボランティア活動を通じて、市民のコンベンション開催歓迎気運の醸成を図る。

### **31 コンベンション開催予定表配布** **141千円**

新潟市で開催されるコンベンション情報を収集して開催予定表を作成し、賛助会員等に配布(4月、10月)する。

### **32 コンベンション経済効果調査** **195千円**

新潟市内開催のコンベンションについて、参加者及び主催団体への消費額に関するアンケート調査を行い、コンベンションがもたらす経済効果を測定する。

また調査結果の公表により、コンベンション推進意識の高揚に努める。

## 法人会計

### 法人会計

129,808千円

#### **3 3 管理費** 122,294千円

協会運営に必要な管理運営経費。職員人件費や家賃等含む。

#### **3 4 O A機器管理・運営事業** 1,539千円

協会で使用するO A機器の維持補修を行い、円滑な事業運営を図る。

#### **3 5 各団体加入負担金** 5,975千円

県観光協会や新潟商工会議所などの会員となり、各種会議やセミナーに参加し、情報収集を行うとともに、連携して対外宣伝と誘客に努める。